

シェアすることで、誰かの未来が広がる



スリランカ
紅茶農園の女性たちと
布ナプキンでつながる
プロジェクト

インド洋に浮かぶ「しずく」型の小さな島国スリランカ。日本では紅茶の産地としても有名です。「Sizuku Sri Lanka」「しずくスリランカ」は、そのスリランカの紅茶農園の女性たちに布ナプキンをおくるプロジェクトです。

紅茶農園で働く人びと

スリランカの紅茶農園で働くのは、イギリス植民地時代、約150年前にインドから連れてこられたタミル人の子孫。彼らに土地の所有権はなく、茶園の中で生まれ労働者として一生を終えます。慢性的な貧困や衛生的とは言えない生活環境に加え、茶園で生まれた子どもたちには将来の選択肢がなく、彼らの境遇は現在でもほとんど変わっていません。

学校に行けない女の子たち

子どもたちに十分に教育を受ける機会があれば、茶園の外にも新たな人生が開け選択肢が増えます。けれどもスリランカでは、女子学生の37%が市販の使い捨て生理用品を購入できない、または月経へのスティグマ（＝差別・偏見）やトイレの未整備などが原因で月経期間中毎月1～2日学校を休んでおり、教育に影響を及ぼしています（ユニセフの2015年調査）。特に貧しい状態にある紅茶農園の女の子たちもこの例外ではありません。少しでもこの状況をなんとかしたい、紅茶農園の女性たちに機能的で使いやすい布ナプキンを送って教育の機会を守り、彼らの生活と未来をサポートしたい、そんな思いからこのプロジェクト「Sizuku Sri Lanka」「しずくスリランカ」は始まりました。

なぜ布ナプキン？

布ナプキンは主にコットンなどの天然素材でできた洗って繰り返し使用できる生理用品で、特殊な重層構造により吸水・防水性を備えています。「しずくスリランカ」で配布される Momiji natural (モミジ・ナチュラル) の布ナプキンはスリランカで製造されており、日本や欧州でも長年販売されている高品質のもの。洗いやすく乾きやすいので高温多湿のスリランカでも衛生的な上、5～6年以上使用可能で、家庭への経済的負担やプラスチック・ゴミ削減にもつながる「持続可能な生理用品」です。

この布ナプキン（＝リユースブル・パッド）を送ることで紅茶農園に暮らす人々みなと繋がり、真に豊かな未来へとともに前進していく—— Pads Forward、それがこのプロジェクトの目指すものです。ぜひあなたも一緒に「しずくスリランカ」に参加しませんか？

「しずくスリランカ」を通じて 紅茶農園の女性たちに届けるもの

市販の生理用品を購入できない貧困家庭の女性たちは、月経時に古布を折りたたんだものをナプキンの代わりに使用しています。防水効果がなく吸収力の乏しい古布では通学や通勤が困難ですが、高機能・高品質の布ナプキンを送ることで、月経期間中も毎日の通学や外出が可能になります。

布ナプキン配布時には、正しい使い方を伝えるほか月経教育を同時に行い、生理への恥じらいや偏見を減らすための教育サポートを実施します。

みなさんからのご寄付

2,000円で → 約1人の女性
10,000円で → 約5人の女性 に、
布ナプキン6枚と防水ポーチのセットを配布できます

1回のアクション*で
約100名への布ナプキン配布・教育サポートを目指します

*「しずくスリランカ」は一過性の単発プロジェクトではなく、長期的・継続的な支援を目的としています

「しずくスリランカ」の参加方法は以下の3つ

プロジェクトに賛同する方ならどなたでもご参加いただけます

- ### 1 SNSで拡散

Instagramで @sizukusrilanka をフォローして情報をシェア

#sizukusrilanka #padsforward

上記2つのハッシュタグをセットでご使用ください
- ### 2 プロジェクトに寄付

「しずくスリランカ」専用 PayPal 口座に直接ご送金

専用 PayPal 口座のリンクはこちら paypal.me/sizukusrilanka

随時、お好きな金額で何度でもご寄付いただけます
(金額や回数に決まりはありません)
- ### 3 チャリティーアクションに参加

「しずくスリランカ」の賛同企業・団体・ショップ・ブランド・飲食店 etc. が個別に実施するチャリティーアクションに参加いただくことでプロジェクトをサポート

布ナプキンが届けられるまで

- ### 1 みなさんからのアクション
- ### 2 取りまとめ & 送金

Amrita 株式会社
Buddhist Social Enterprise

暮らしのなかに「善いもの・善いこと」をコンセプトに、仏教・教育・食の分野でソーシャルビジネスを行っています。女性僧侶でもある創業者のスリランカ就労を経て、現地からの有機食品・フェアトレード、スタディツアーやワークショップを実施。現地滞在中に実感した生理の貧困・環境問題に寄与するため Momiji natural の布ナプキンを日本へ輸入、卸・小売販売に取り組んでいます。
Instagram: @amrita_with
公式ECサイト: Amrita Zen Life
- ### 3 布ナプキン製造

Momiji natural
Momiji Natural Corporation

スリランカ女性がいちいち紙ナプキンの廃棄方法に悩んでいることを知った日本人が中心となり2008年にスタートしたスリランカ初の布ナプキン。初心者でも抵抗なく使えるよう工夫が施された機能的で鮮やかな布ナプキンは、すべてスリランカの女性たちによって作られています。「しずくスリランカ」にご参加いただくことで、スリランカ女性の雇用創出・継続にも貢献できます。
Instagram: @momijinatural
ウェブサイト: www.momijinatural.com
- ### 4 プロジェクトコーディネート

デーシャナ・アマラセカラ氏 (Theva Residency)

開業以来14年間数々の国際的な賞を受賞してきたキャンディのブティックホテル Theva Residency のマネージングディレクターを務めるデーシャナ氏は、The T.E.A. Project の長期的パートナーとして、ハンタナの紅茶農園コミュニティの子どもたちや家族の支援に深く関わってきました。2021年イギリス Women of Future が選ぶ Kindness & Leadership, 50 Leading Lights Asia Pacific にも選出されました。
ウェブサイト: thevaresidency.com/
- ### 5 布ナプキン配布 & 教育活動

Good Hope Trust (GHT)

2013年設立の非営利の任意団体。キャンディ郊外にて、平和、ジェンダー平等、女性のエンパワメント、児童育成、青少年育成、貧困緩和、環境保全などをテーマとした活動を行っています。貧困を克服し、環境を保護しすべての人々が尊厳を持ち安全に暮らせる世界を実現するというビジョンのもと、貧困層の就学前児童への栄養プロジェクトの他に、失業中の若者への就職支援、就学児童への教育支援など、カウンセリングや研修など人材育成にも力を入れています。

一人ひとりの小さなアクションが、大きな優しいサポートの輪になる、このプロジェクトでは、そんな夢を描いています。「しずくスリランカ」のアクションを通じて、もっと未来を、オープンに、ポジティブに。みんなが生きやすい社会を、世界を、一緒に楽しくシェアしていきませんか？



まずは Instagram でフォロー
お問い合わせもこちらまで
[@sizukusrilanka](https://www.instagram.com/sizukusrilanka)
協賛ご希望の組織・団体様はこちらまでご連絡ください

ご寄付はこちらから
専用 PayPal 口座のリンクはこちら
paypal.me/sizukusrilanka
(事前に PayPal のアカウント登録が必要です)

